












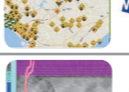



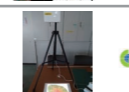




# 展示一覧

展示番号	展示団体	展示テーマ	展示概要
①	 国立研究開発法人 海洋研究開発機構	みんなで学ぼう海の地震と津波	海洋研究開発機構は、海洋科学技術の総合的な研究機関として研究開発を行っています。ここでは海で発生する地震や津波の調査観測研究を体験しながら学べるゲームなどを用意しています。併せて、防災・減災への取り組みも紹介します。皆様のお越しをお待ちしています。
②	 豊島区	今、あなたに伝えたい。 NEW TOSHIMA	地震時に設定以上の揺れを感知した時に電気を自動的に止める感震ブレーカーの普及。119番通報をしながら周囲にSOSを発信できる緊急情報共有アプリ「Coaido119(コエイドイチキョウ)」の実演。区の防災関連の取り組みの紹介(ミニ災害対策本部展示、パンフレット等配布)
③	 豊島消防署	地震体験～震度7の揺れを実感しよう～	この体験は、国内で過去に起こった地震の揺れを再現できるシミュレーターです。実際に大地震の揺れを体験して、本当に起きた時のことをイメージしてください。
④	 株式会社フジテレビKIDS	ソナエキャンブ	フジテレビKIDSが立ち上げた「みんなの防災プロジェクト実行委員会」のコンテンツとして防災カードゲーム「運命の1234(はいざという時に用品の使い方を学びます。ソナエ暗記QUIZは非常時に持出す用品を暗記するコンテンツです。防災用品展示や防災ドローン体験コーナーもあります。防災ナビゲーターの「ガチャピン」も来るよ!!
⑤	 文部科学省	次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト	全国の大学などの研究機関が総力をあげて火山の研究を進めるとともに、次世代の火山研究者を育成していくプロジェクトについて紹介します。火山研究が活性化、飛躍することで、火山による災害の軽減につながると期待されます。
⑥	 文部科学省	地域防災対策支援研究プロジェクト	地域防災対策支援研究プロジェクトのブースでは、防災担当者に役立つ防災対策手法や事例を展開する「地域防災Web」を体験しながら、防災の専門家にご自分の地域の防災について相談できる「地域防災相談室」を開設しています。是非お立ち寄りください!!
⑦	 文部科学省・地震調査研究推進本部	いつでもどこで地震は起きるのか? 起きたらどうなるのか?	「どこに活断層があるの?」「地震の起きる確率は何%?」「地震でどのくらい揺れる?」「どのくらいの津波が来るの?」備えることの大切さを考えて頂けるよう、地震や津波について紹介します。
⑧	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	災害時に必要な情報を共有!	災害時には、同時に多くの組織が活動するため、地図情報等の共有を行い、各組織が対応することが重要です。九州北部豪雨を例に挙げ、どのような情報共有を行ったのかを紹介いたします。災害時に利用されていることを知り、平時から備えましょう!
⑨	 国土交通省 国総研 (国土技術政策総合研究所)	道や川や街の「ぼうさい」	国総研(こくそうけん)は、「毎日明るく、安心してらせるように」、「安全で、住みやすい街になるように」、「美しい地球を未来に引きつづけるように」、する研究所。災害からみなさんを守る、道や川や街の「ぼうさい」を見てください。
⑩	 パシフィックコンサルタンツ株式会社	土砂災害時の身の危険からあなたを守るアプリ どしゃブル	かつて経験したことのないような豪雨災害から一人でも多くの命を救いたい!そんな思いからモバイルアプリによる情報提供サービス「どしゃブル」を作りました。まだまだ生まれればかり(Jr.)ですが、是非、ご覧ください。
⑪	 NTTレゾナント株式会社	災害時の情報手段「goo防災アプリ」と「J-anpi」	平時から災害時までお使い頂ける情報を集約した総合防災アプリの「goo防災アプリ」と、複数の掲示板から安否情報検索できる「J-anpi～安否情報まとめて検索～」をご紹介します。
⑫	 一般社団法人 日本損害保険協会	損保協会の防災・減災事業	日本損害保険協会の防災・減災に関するさまざまな取り組みについて、パネル展示や映像等を通して紹介します。◎紹介する取組み・全国各地における啓発事業、減災への参考資料のご提供、地震保険の紹介、防災教育の取組みなど
⑬	 一般社団法人防災ジオラマ推進ネットワーク	段ボールジオラマ防災授業	組立式のジオラマキットを活用したワークショップ型の防災学習プログラムのご紹介です。自分の住んでいるエリアの地図が印刷された段ボール製のジオラマを組み立て、楽しみながらまちの地形や災害リスクが学べます。防災関連などの様々な情報をマッピングするなど、その後も地域の共有資産として活用いただけます。
⑭	 文部科学省	文部科学省(防災教育)	自分で判断し、行動できるようにするために
⑮	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	リアルな地震体験できます	10階の部屋を大地震が襲う...その時あなたは? 防災科研の世界最大の三次元震動台「E-ディフェンス」が10階建ビルの地震被害を再現!室内の様子を映像・音声で捉えてVR体験コンテンツを作りました。視覚・聴覚でリアルな地震を体験しよう!!
⑯	 NTN株式会社	災害時も安心の灯り、NTNグリーンパワーステーション	風力×太陽光で発電し、災害時も安心の灯りを提供するNTNグリーンパワーステーション。昼は風力と太陽光、夜は風力により発電した電気を蓄電池、LED電灯や非常用電源、防犯カメラの電源等に使用できます。風車は、垂直軸タイプを採用し高い静粛性を実現、360°どこから吹く風も逃さず安定して発電します。
⑰	 株式会社構造計画研究所	地震に負けないスゴイ仕掛け!	マンションやビルの建設に取り入れられている免震や制振、言葉は聞くと、その仕組みをご存知ですか?ゲームや動画を通して、その違いや地震への効果を体感していきましょう。その他、防災への取り組みを広くご紹介します。
⑱	 日東工業株式会社	感震ブレーカーで地震による電気火災を防ぐ!	首都直下地震で想定される被害を半減出来ると言われている感震ブレーカーについて、どのようなものかを実際にデモ機を使って体験いただけます。また、感震ブレーカーにIoT技術プラスして防災に役立つよう試みる実証実験の取り組みについてもご紹介します。
⑲	 板硝子協会	避難所の窓ガラスにも、災害への備え	災害時に窓ガラスが破損して破片が飛び散ると、ケガなどの二次被害につながり、避難の妨げにもなります。「防災安全ガラス」は、割れにくく割れても破片が飛び散らないので被害を最小限に抑え、一定期間避難所の機能を継続することができます。

展示番号	展示団体	展示テーマ	展示概要
⑳	 環境省 環境省 動物愛護管理室	考えよう、人とペットの災害対策	環境省では地震等の災害時におけるペットとの同行避難やペットを連れて被災者の支援、災害対策の普及啓発などに取り組んでいます。いざというとき、人とペットの安全のために必要な日頃の備えと心構えを紹介します。みなさんあなただけのペットの災害対策を考えてみませんか。
㉑	 一般社団法人 防災安全協会	安全・安心な防災製品の紹介	災害時に安全・安心に使うことのできる、「防災製品等推奨品」を展示しています。断水時に必要な簡易トイレ、携帯電話のバッテリー、5年保存の災害食など。企業や家庭での最適な備蓄品をご紹介します。ご相談を受けたいまわります。
㉒	 熊本県 熊本県・株式会社フンドーダイ五葉	復興パネル展示・物産品販売	平成28年4月に発生した「熊本地震」後の復旧の状況の写真を展示します。併せて、熊本の復興に向けた物産品を販売します。熊本の野菜を使ったドレッシングや柚子こしょうの他、熊本ラーメンなどの人気商品、くまモングッズも各種お持ちしていますので、ぜひお立ち寄りください!
㉓	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	首都圏レジリエンスプロジェクト	首都直下地震が今後30年以内に70%程度の確率で発生すると予測されています。防災科研は、首都圏の社会経済活動を守るため、総合的な研究を進めています。この試みは大学等の研究者や賛同する企業、行政と共に行われるオールジャパンの活動です。
㉔	 国立大学法人 東京大学地震研究所	地震・火山噴火の解明を災害軽減に役立てる	地震や火山噴火による災害を軽減するためには、地震や火山噴火が、いつどこで発生してきたかを知ることで、どのようなメカニズムで発生するかを解明することが重要です。地震研究所で行われている、このような研究について紹介します。
㉕	 国立大学法人 東京大学生産技術研究所 加藤孝明研究室	地域から始める防災まちづくり	人がいて地域がある。地域は、人の生活において普遍的である。安全があり、快適があり、豊かさがある。安全は、人間の本能に根ざした基本欲求である。都市化の進んだ今こそ、地域の安全を再考する必要がある。地域安全システム学を通して安全な社会を創ろう。
㉖	 特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会(REIC)	緊急地震速報について知ろう!	実運用から10年が経った「緊急地震速報」。知っているようで知らないその仕組みと、使われ方、警報と予報の違いをご紹介します。
㉗	 NTTタウンページ株式会社	タウンページ君といっしょに、たのしくぼうさいを学ぼう!	地震、台風などから自分を守るために、ふだんから取り組める「そなえ」を「ぎゅ」とまとめた「防災タウンページ」。遊覧マップも載っているの、自分の生活しているエリアの「防災タウンページ」を、ぜひ使ってみよう!
㉘	 一般社団法人 助けあいジャパン	「みんな元気になるトイレ」 災害派遣トイレネットワーク	今、災害時のトイレが圧倒的に不足しています。災害時のトイレ不足問題の解消に向けて、あなたのまちにも、トイレトレーラーを、災害大国日本の強靱化のために、助けあいのネットワークをつくりましょう。
㉙	 国立国会図書館	東日本大震災アーカイブ (ひなぎく)	ひなぎくは、東日本大震災に関する記録を一元的に検索・閲覧・活用できるポータルサイトです。今回は「震災に関するあらゆる記録・教訓を次の世代へ」をコンセプトに、ひなぎくのコンテンツを使った防災学習や調べ学習での活用方法等をご紹介します!
㉚	 日本生協連・みやぎ生協	被災者・被災地制作商品で復興支援	1.「Fucco(被災者の手作り商品で復興支援)」(商品展示&販売)→みやぎ生協ボランティアセンターとNPO法人「応援のしほ」が協同で推進している取組みです。2.「かけあしの会(被災地生産商品で復興支援)」(商品パンフレット配布)→東日本大震災直後に生協を母体として結成された「復興プロジェクト」の活動を紹介します。
㉛	 気象庁	覚えて下さい!長周期地震動階級	大地震が発生した時、震源から遠く離れた場所にも影響を及ぼす長周期地震動。長周期地震動やその揺れの指標である「長周期地震動階級」に関するパネル展示やパンフレットの配布、説明のDVDの紹介、周期による建物の揺れ方の違いの実験などを展示します。
㉜	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	「ゆき」をぎゅっと	五感をフルに活用して「ゆき」を知ってもらえるように、除雪道具、雪崩レスキューセットなどを、ぎゅっとつめて展示します。ゲーム感覚でゆきの重さや雪国の生活を体験してみませんか。また、首都圏での大雪への対応方法なども紹介します。
㉝	 株式会社ウェザーニューズ	ウェザーニューズの防災・減災への取組み	総合防災及び減災への取り組みについて、ウェザーニューズがご提供している防災気象サービスや減災プロジェクト、企業防災サービス等を例にご紹介します。
㉞	 一般財団法人 日本気象協会	3分間の豪雨・暴風疑似体験【ヘラセオン】	ニュースや天気予報で耳にすることがある危険な気象条件「時間雨量50ミリ」や「平均風速30メートル」を疑似体験できる【HERASEON:ヘラセオン】。このアトラクションは大雨で身体がめくれることも、暴風で飛ばされることもありません。小さいお子様でも体験いただけます。
㉟	 国立大学法人 京都大学防災研究所	楽しく☆学ぼう☆BOUSAI	君は風速10メートルを起せるか?! うちわの風を実際の観測調査にも使われている風速計で測ってランキング。地面の揺れを地震計で測ってみるコーナーや、災害発生時の意志決定シミュレーションカードゲーム「クロスロード」の体験コーナーもあります。
㊱	 特定非営利活動法人 日本火山学会	火山とその災害について学ぼう!	日本火山学会は、火山に関する学術調査・研究、普及・啓発等の事業を通じて、火山学とこれに関連のある諸科学の進歩及び普及をはかることを目的としています。今回の展示では、火山学会で行っている火山の知識に関する普及・啓発の取組について紹介します。
㊲	 一般社団法人 日本リモートセンシング学会	防災へのリモートセンシング最前線	防災・減災に係るリモートセンシングの技術動向、学会としての取組みを紹介致します。技術動向では、当学会の国土防災リモートセンシング研究会の活動を紹介します。
㊳	 国土交通省 国土地理院	防災・減災のための研究開発	・防災ヘリの画像等から水害の発生状況をリアルタイムに把握し溜まった水の量を推定するシステムの開発に関する研究 ・複数の干渉SAR画像から微小な地殻変動を面的に捉える研究 ・電子基準点の観測誤差を小さくし衛星測位技術を高精度化する研究
㊴	ImPACTタフ・ロボティクス・チャレンジ	災害対応ロボット	ImPACTタフ・ロボティクス・チャレンジでは、災害予防や緊急対応をするためのロボットを研究開発しています。今回はそれらのロボットをポスターやビデオなどでご紹介します。また、実機も数点ご覧いただけます。